

# あまナビ

— 尼崎 + 学び + ナビゲーション —

2018.10~2019.3 / 毎年4月・10月発行

Vol.9 TAKE FREE ¥0



学びつながら  
「あまがさき」



月  
日  
日直

尼崎のまちの中で学べる場所が増加中です!

学びは、新しい知識を手に入れられることに加え、  
それまで縁の無かった人や世界と自分をつなげてくれるツールです。  
あなたの学びを応援してくれる人や場所は色んな所にあります。  
自分に合った学びと場所を探しに行きましょう!


生涯学習情報誌 編集発行: 尼崎市教育委員会事務局社会教育課  
TEL/06-4950-0405 FAX/06-4950-5658

情報誌 あまナビ 検索



あまナビ  
公式ホームページ



みんなの尼崎大学  
公式ホームページ



# 目次

## —CONTENTS—

**特集①** ..... P1.2  
**地域の「未来」は  
 子どもの「未来」PartⅢ**  
 地域学校協働本部、各地域の協働活動推進員と活動内容を紹介します。

**まち知る** ..... P3  
**健康づくり／ささえあい** ..... P4  
**尼で子育て** ..... P5  
**ひと・まち守る／エコあま** ..... P6  
**その他** ..... P7  
**田能資料館／文化財収蔵庫** ..... P8  
**公民館** ..... P9  
**図書館** ..... P10  
**特集②** ..... P11.12

### 伝える学び 伝わる学び

「学びを活かす・伝える」公民館の事業を紹介します。

## みんなの 尼崎大学

Univer City of Min'na Amagasaki



**あまナビは  
 みんなのあまがさき大学の  
 取組と連携しています。**

### 「あまナビ」の読み方

#### ～講座情報編～

講座情報の中には色付きのものが 있습니다。色付き枠では、ボランティアやお手伝いができる機会をご紹介します。「今まで学んだことを誰かに伝えたい!」「得意なことを活かして何か始めたい!」という方は、色付きに注目してみるのも良いかも知れません!



掲載の内容については変更となる場合がありますのでご了承ください。

各講座・イベント等の詳細については、問合せ先へ直接ご連絡をお願いします。

## 1 七松小学校 協働活動推進員(石飛さん)



### 「どんな思いで活動していますか？」

子ども達の成長をサポートするため「地域で教えられること」を考えて活動したり、地域活動の活性化に取り組んでいます。

活性化させるために、地域の行事に子ども達だけでなく、保護者や地域の方にも参加や協力を呼び掛けて、「子どもと大人の交流の場」をつくらうと考えています。そこで地域のつながりが広がり、子ども達にとって安全で住みやすいまちになればと思います。

### 防災学習

小学校と協働活動推進員、七松消防団が協力し、4年生の社会科の授業として防災学習が行われました。

子ども達は、災害発生時の「自分がとるべき行動」を考えながら、地震や津波発生時の対応や、竹の棒と布を使った簡易担架の作り方を学びました。子ども達自身が防災について考え、災害時に役立つ知識を学ぶことで、「自分の身は自分で守る」という意識を持つきっかけとなりました。



# 地域の「未来」は子どもの「未来」

Part III

尼崎市では子どもを中心とした地域と学校が連携・協働する取組を推進しています。

地域学校協働本部に関する情報を、社会教育課ブログ「まな×びバ!」で随時発信しています!▶▶



## 4 浜小学校 協働活動推進員(島田さん)



### 「どんな思いで活動していますか？」

子ども達は「豊かで伸びやかな存在」であり、地域の「人との出会い」に学び、「人との繋がり」の中で育てて欲しいと考えています。地域学校協働活動の取り組みの中で、地域に関わるそれぞれの方々と、自分達にできることを持ち寄って協力し合い、まち全体で子ども達の成長をサポートしていきたいです。『このまちが好き!』とみんながそう思える地域を目指して活動していきます。

### 地域意見交換会



地域学校協働本部が立ち上がったことから、地域の団体の方々が小学校に集まり、交流会を実施しました。はじめに、校長より「地域学校協働活動」や「協働活動推進員の役割」について説明があり、各団体がやっている活動を発表しました。そして「日頃感じている地域の課題」などについて協働活動推進員を中心に率直な意見を交換し、「子ども達に対して何が出来るか」を話し合わせ、子ども達を支える浜小学校独自の体制をつくるための第一歩となりました。



## 2 小園小学校 協働活動推進員(綾部さん)

「どんな思いで活動していますか？」

老若男女問わず、地域の皆さんが「子どものために、自分ができることをやりたい」と思える雰囲気があり、地域活動に協力してください。子ども達には、地域の大人と関わることでコミュニケーション能力や、考える力を身につけて欲しいです。今後も、地域全体で協力しながら、子どものために様々な活動に取り組んでいきたいです。「子どもを孤立化させたくない」という想いから、社会福祉連絡協議会とともに「子どもの居場所」をつくらうと活動しています。



### 夏休みラジオ体操

『子ども達が夏休み中も規則正しい生活を保てるように』といった想いから、「夏休みラジオ体操」を企画されました。従来より、公園で地域の方々が集まってラジオ体操をされており、そこに協働活動推進員が「子ども達も一緒に参加させて欲しい」と声を掛けたことから実現し、今回初めて地域の大人と子どもが一緒になってラジオ体操を行いました。



### 地域学校協働本部とは

「子ども達に地元愛をもってほしい」「子ども達が安心して暮らせる地域でありたい」など、様々な想いをもった地域の方々や団体等の皆様がゆるやかにつながり、子どもを中心にして地域と学校が連携・協働して活動するしくみのことをいいます。

このしくみのなかで、子どもの成長や地域のために活動する様々な人の「つながり」をつくっている人が協働活動推進員です。

ここでは、現在活動されている協働活動推進員と活動内容を紹介します。

※今号より「コーディネーター」の表記を「協働活動推進員」に変更しています。

## 5 武庫東小学校 協働活動推進員(牧野さん)

「どんな思いで活動していますか？」

保護者や学校、地域の方々などが、協働活動推進員に対して、声を上げやすい雰囲気をつくり、各々の取組や課題等を共有して、地域全体で子ども達の成長をサポートできればと思います。武庫地区では、日頃から各小学校の協働活動推進員同士で交流があるため、今後も情報共有の場を設け、互いにサポートし合える関係を築いていきたいと考えています。



### 夏休みそろばん教室

小学校では夏休みの宿題に「そろばんを使った計算問題」が出されることがあります。地域の方から夏休みに「そろばんを子ども達に教えられるよ」と申し出があったことから開催されました。地域の方が先生となり、子ども達はそろばんのはじき方から覚え方のコツなど、先生に丁寧に教えていただきながら、一生懸命に取り組んでいました。地域の方が指導することで、子どもと大人が互いに顔を覚え、地域の中でつながりもできました。



## 3 大庄小学校 協働活動推進員(松岡さん)

「どんな思いで活動していますか？」

大庄小学校の特徴は、地域のつながりが強く、長年にわたって祭りや子どもの見守り等の様々な活動が行われており、地域全体で子どもの成長を考えています。子ども達が、そのつながりや魅力を「地域行事」を通して感じ、自らも地域の中でつながりを持つことで「大人になっても大庄に住みたい」と思って欲しいです。そして、子ども達が「次世代のまちづくり」に関わり、まちづくりが連鎖していくことを願います。



### 中学校給食学習会

『大庄地域全体で子ども達の成長を考えたい』という想いから、地域の方々が話し合っ「子どもの学校生活を知ろう」と企画されました。大庄小学校の協力のもと、市政出前講座を利用して「中学校給食」について学び、多くの地域の方の参加がありました。地域の方々が、子ども達の生活について考え、話し合うことが、地域全体で子ども達を見守り、支える協働活動のきっかけとなっています。

